



# 奈良県感染症情報

平成 29 年 24 週 ( 6 月 12 日 ~ 6 月 18 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	8.97	(7.24)	↗	→	↗	↓
2	A群溶連菌咽頭炎	3.50	(3.24)	↗	↗	↗	↘
3	手足口病	2.44	(1.74)	↑	↗	↑↑	→
4	咽頭結膜熱	1.44	(1.68)	→	→	↘	↓
5	流行性耳下腺炎	0.65	(0.71)	→	↑	↓	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)  
 増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

A群溶連菌咽頭炎は、中和保健所管内西部地域で報告数の多い状態が続いています。喉の痛みを感じたら、すぐに医療機関を受診しましょう。

手足口病が増加しています。中和保健所管内東部地域では、定点当たり報告数が 6.00 と警報レベルです。患者年齢は、2 歳以下が 8 割以上を占めており、保育施設などでの流行が懸念されます。手足口病は、口内や手足に水疱性の発疹が現れるウイルス感染症で、夏に流行します。回復後も比較的長い期間、便の中にウイルスが排泄され、また、感染しても発病しないままウイルスを排泄している場合もあるので、日頃からタオルの共有は避け、基本的な感染予防対策(手洗い・うがい)を心がけましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

外来患者数はあまり多くはない。アデノウイルス感染症の流行が続いている。症状は咽頭の発赤と黄白色の膿のみられる典型的な場合もあるが、咽頭発赤は軽度で鼻汁と咳があり感冒様症状のみの場合もあり、39 度前後の発熱を繰り返すだけのものも多い。球結膜の充血もあまり目立たない。手足口病も先週はみられたが今週は無いといった流行前の様相である。今週になり感染性胃腸炎(ノロウイルスと思われる)が保育園の幼児から小学校の子に拡がってきている。症状は従来通りで発熱 1 日前後、嘔吐と腹痛で始まり、下痢が続く。インフルエンザは完全にみられなくなった。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

アデノウイルス感染症が増加している。咽頭扁桃炎、咽頭結膜熱、胃腸炎、出血性膀胱炎も併発している。

また、他の夏カゼによる胃腸炎も増加しているが、比較的軽症に経過している。

ヘルパンギーナも散見されはじめたが、手足口病の流行はない。遷延する咳嗽にはマイコプラズマ陽性例が認められる。ヒトメタニューモウイルスは多くない。



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 29 年 第 24 週 6 月 12 日 ~ 18 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	54	14	14	11	10	2	3	
インフルエンザ	1 (0.02)	1 (0.07)						
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	6 (0.18)			1 (0.14)	5 (0.83)			
咽頭結膜熱	49 (1.44)	13 (1.44)	19 (2.11)	8 (1.14)	7 (1.17)		2 (1.00)	
A群溶連菌咽頭炎	119 (3.50)	16 (1.78)	39 (4.33)	7 (1.00)	53 (8.83)		4 (2.00)	
感染性胃腸炎	305 (8.97)	54 (6.00)	58 (6.44)	83 (11.86)	105 (17.50)	2 (2.00)	3 (1.50)	
水痘	19 (0.56)	5 (0.56)	3 (0.33)	5 (0.71)	6 (1.00)			
手足口病	83 (2.44)	12 (1.33)	22 (2.44)	42 (6.00)	7 (1.17)			
伝染性紅斑	1 (0.03)			1 (0.14)				
突発性発しん	15 (0.44)	4 (0.44)	6 (0.67)	3 (0.43)	2 (0.33)			
百日咳								
ヘルパンギーナ	14 (0.41)	2 (0.22)	6 (0.67)	2 (0.29)	2 (0.33)		2 (1.00)	
流行性耳下腺炎	22 (0.65)		18 (2.00)	3 (0.43)	1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	6 (0.60)	3 (1.00)	1 (0.33)	1 (0.50)	1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	3 (0.50)		1 (0.50)				2 (2.00)	
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核3件(中和3)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 梅毒1件(中和1)

❖ 第24週のトピックス ❖

◆中南米での黄熱予防接種証明書の提示強化に注意してください  
<http://www.forth.go.jp/news/2016/09210908.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
 旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
 (下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男																					1	5251
	女													1									1
RSウイルス感染症	男		2		1																	3	246
	女		1	2																		3	233
咽頭結膜熱	男		3	10	1	3	3															20	355
	女	1	1	9	5	1	2	5	3	2												29	291
A群溶連菌咽頭炎	男			5	7	8	8	9	9	5	5	4	6	2								68	975
	女			4	2	7	4	5	11	4	9	2	2		1							51	852
感染性胃腸炎	男	1	14	22	28	20	18	12	14	7	8	6	8	1	10							169	2057
	女	2	6	33	19	15	16	7	9	5	2	2	8	2	10							136	1732
水痘	男		1	2	3	1	2	3	1	1	1											8	125
	女		1	2	3	1	2	3	1	1	1		1									11	134
手足口病	男	3	18	9	1	5	2	1														39	198
	女	7	21	11	2	1	1								1							44	173
伝染性紅斑	男					1																1	19
	女																						24
突発性発しん	男	2	3	2																		7	204
	女	2	5	1																		8	185
百日咳	男																						1
	女																						1
ヘルパンギーナ	男		1	2	3	1		1	1													8	37
	女		2	1	1			1	1													6	33
流行性耳下腺炎	男			1	1	3	1	2		1	1	1										11	322
	女			1	3	3		1	2		1	1										11	300
急性出血性結膜炎	男																						
	女																						
流行性角結膜炎	男				1																	2	63
	女															2	1	1				4	64
細菌性髄膜炎	男																						4
	女																						6
無菌性髄膜炎	男																						10
	女																						5
マイコプラズマ肺炎	男			1	1																	2	46
	女			1																		1	36
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						26
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						25

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ H29 ▲ H28 □ H27 〰 過去10年平均

